MISTCATCH

OMC-N1xx用自動洗浄ユニット
型式：OMC-ATW-N12
取扱説明書

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は必ず保管してください。

■安全上のご注意

・本商品はミストキャッチシリーズ（OMC－N1xx）の捕集ユニットの洗浄を目的とした製品です。
本来の目的以外には絶対使用しないでください。

・取扱説明書に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

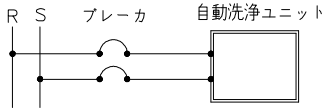
⚠ 危険	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が損害を負う危険が想定される場合および、物的損害のみの発生が想定される場合。

「図記号」の意味は次のようになっています。

⃠	絶対にしてはいけない「禁止」を意味します。
⚠	気をつけていただく「注意喚起」を意味します。
❗	必ず実施していただく「強制」を意味します。
⚡	「感電注意」を意味します。
	「回転物注意」を意味します。

・使用上のご注意

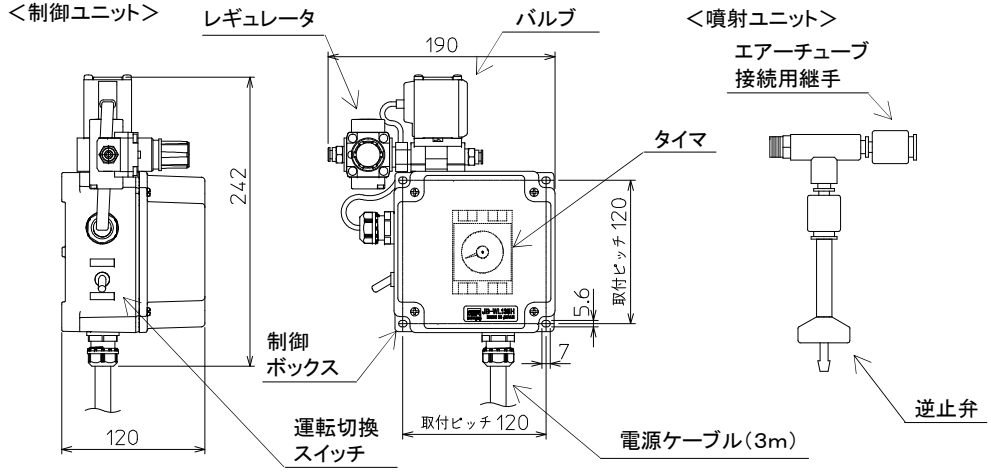
⚠ 危険	
⚡	制御ボックスのカバーを取外した状態で運転しないでください。 →感電、漏電の原因になります。
⃠	本製品の改造・修理は絶対にしないでください。また、修理をする場合にはメーカにご相談ください。 →けが、破損の原因になります。

⚠ 注意	
❗	振動、衝撃の影響が大きい場所、水、油のかかる場所でのご使用は避けてください。
	周囲温度が0～＋40℃で、周囲湿度が35～85%RH（結露無き事）の範囲で必ず使用してください。
	電源は必ず定格電圧を使用してください。
	電源取入れ口には、必ず適切なブレーカを介してください。 
	ミストキャッチシリーズ（OMC－N1xx）以外ではご使用なさらないでください。
	本製品1台に対して、ミストキャッチ1台を接続してご使用ください。 複数台のミストキャッチとの接続は故障の原因となります。
	この取扱説明書の内容を全て読み、正しい方法で取付け・メンテナンスを行ってください。
	取付けには電気工事が必要です。専門業者にご相談ください。

この取扱説明書には本製品についての安全性に関する注意・取付け方法・運転についての一般的指示を記載していますが、記載されている内容が安全に対して全てカバーできるとは限らないことを理解してください。
また、安全に対して守るべき注意・確認は自分自身であり、何よりも大切な事は『常識を必ず働かせること』です。

■仕様

●外形寸法



●仕様

定格電圧　※1	単相AC220V±10%（50／60Hz）
定格消費電力	約23W
使用温度範囲	0～＋40℃（凍結無きこと）
使用湿度範囲	35～85%RH（結露無き事）
ミストキャッチ適合機種	OMC－N1xx
運転モード	AUTO運転（初期設定：3時間毎に20秒間水を噴射） MANUAL運転（連続で水を噴射）
洗浄時間	20～40秒　（初期設定20秒）
待機時間	0～30時間　（初期設定3時間）
水噴射量（揚程1m時）　※2	約1．5mL／秒
噴射動力源	圧縮空気
供給エアー圧力	0．3～0．8MPa
最大揚程	2m
使用液体	水（0～40℃　凍結無きこと）
適用チューブ外径	φ6mm
電源コード長	3m
付属品	キャプコン（OA-W15M-07）、φ6mmチューブ　4m タンク　5L、取扱説明書

※1　異電圧仕様は特殊対応となります。メーカにお問い合わせください。
※2　揚程が高くなる程、水の噴射量は少なくなります。

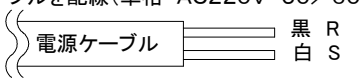
■取付方法

●制御ユニット設置

・制御ユニットの取付け穴（4ヵ所）を利用し、機械、架台等にボルト（M5）等で固定してください。

●電源配線

・制御ユニットの電源ケーブルを配線（単相　AC220V　50／60Hz）してください。（電線サイズ0．75mm²）



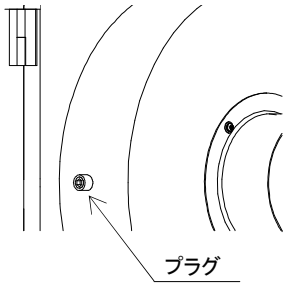
・ミストキャッチの端子ボックスから電源を取る場合には、端子ボックスのホールキャップを外し、付属のキャプコンを取付けてください。キャプコンに電源コードを通し、電線黒を端子台Ｕに、電線白を端子台Ｖに配線してください。

●噴射ユニット取付け

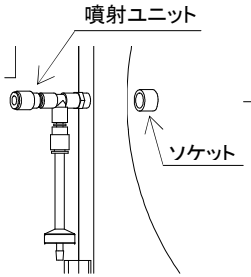
⚠ 注意

付属の噴射ユニット以外は取り付けないでください。
⇒正常に噴射できなくなる恐れがあります。

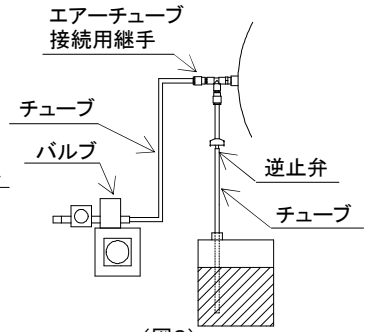
①ミストキャッチ扉部のプラグを外してください。使用工具：六角レンチ5mm （図1）
②噴射ユニットをソケットに取付けます。（図2）
③エアチューブ接続用継手にチューブを接続し、一方を適当な長さに切断しバルブに接続してください。（図3）
④逆止弁にチューブを接続し、一方を適当な長さに切断しタンクに挿入してください。（図3）



（図1）



（図2）



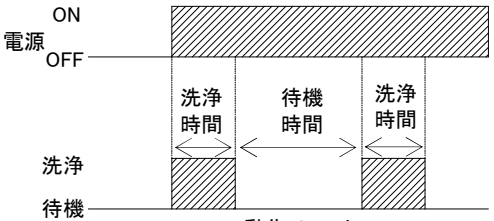
（図3）

■運転方法

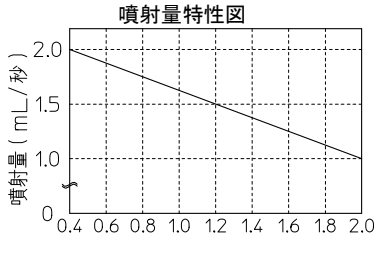
⚠ 注意

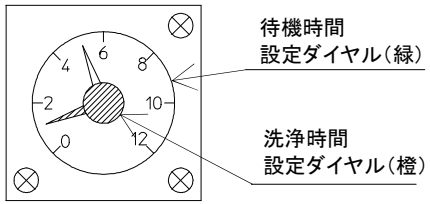
洗浄を15分以上連続で行わないでください。
→ミストキャッチの故障の原因となります。

a. AUTO運転
洗浄時間に水とエアーを噴射します。その後、待機時間経過後再び洗浄を行います。
以後、動作を繰り返します。（初期設定：洗浄時間20秒、待機時間3時間）
タイマのダイヤルで洗浄時間、待機時間を変更することができます。（図4）
1回の噴射量が30～40mL程度となる様、噴射量特性図を参考に洗浄時間を調整してください。
汚れの付着が多い場合は、洗浄時間を長くするか、または待機時間を短くしてください。



動作チャート





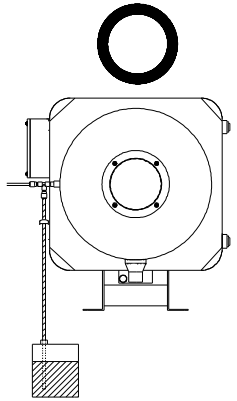
（図4）

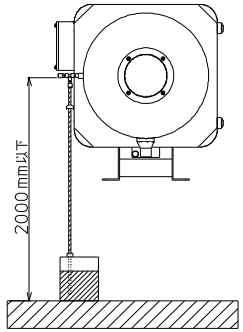
b. MANUAL運転
運転切換スイッチをMANUALにしている間、連続洗浄を行います。
①運転切換スイッチをMANUALに切り換えると洗浄を開始します。
②運転切換スイッチをAUTOに切り換えると洗浄が終了し、AUTO運転に切り換わります。

■運転の前に

⚠ 注意

・水以外の液体を使用しないでください。→故障の原因となります。
・水用チューブは弛み、また折れ曲がりのないように配管してください。
・タンクを噴射ユニットより高い位置に設置しないでください。（図5）
→タンクの水が噴射ユニットから流出してしまいます。
・水吸上げの高さを2000mm以下にしてください。（図6） →水噴射量が減少し、洗浄効果が低下します。


（図5）



（図6）

●圧縮空気の供給、圧力の調整
①レギュレータに圧縮空気を供給してください。（適用チューブ径φ6mm）
②圧縮空気の圧力をレギュレータで0．3MPaに調整し、固定してください。

●水の準備
タンクに水を入れ、チューブの先端が水に浸かるように挿入してください。

■メンテナンス

●2週間に1回は以下の点検を行ってください。
①エアー圧力が適正圧力であるか。→エアー圧力が不足、過多の場合はレギュレータで調整してください。
②タンク容量の1/3以上の水量があるか。→1/3以上の水量がない場合は、水を補充してください。
●6ヶ月に1回以上ミストキャッチ捕集ユニットの汚れの付着状態を確認してください。
汚れの付着が多い場合は、洗浄時間、待機時間を調整してください。

●このような時には

現象	原因	対策
水が吸い上がらない。	a. エアーの圧力不足、過多。 b. タンク内に水がない。 c. チューブに異物が詰まっている。	a. エアー圧力を調整してください。 b. タンクに水を入れてください。 c. 異物を取除いてください。
捕集部の目詰まりが速い。	a. 洗浄時間の不足。 b. 洗浄回数の不足。	a. 洗浄時間を長くしてください。 b. 停止時間を短くしてください。

・使用中に異常が生じた時には、使用するのをやめ電源をOFFにしてメーカにご連絡ください。

■保証期間

メーカ出荷後1年とします。 ただし、当社責任範囲外による故障は有償にて修理いたします。

オーム電機株式会社
http://www.ohm.jp/

本社／カスタマーサービスセンター
〒431-1304 静岡県浜松市北区細江町中川 7000-21
TEL(053)522-5572 FAX(053)522-5573

第2版 この取扱説明書は 2013 年 11 月現在のものです。